



Juntos!!オンライン同窓会 2020 実施報告書

1. 概要

2020年12月10日、2018年度および2019年度のJuntos!!中南米対日理解促進交流プログラム同窓生21名を対象として、同窓生のネットワーク活性化を目的とした、オンライン同窓会を実施しました。同窓会では、駐日ジャマイカ大使や拠出先であるラテンアメリカ社会科学研究所（FLACSO）代表者のご挨拶から始まり、過去のプログラム参加者2名によるプレゼンテーションが行われました。発表は、Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラムの思い出、またプログラムでの経験がその後の人生に与えた影響、現在どのような活動をしているのか等について英語で行われました。続いて参加者は小グループに分かれ、プログラムでの経験を共有するとともに、「with コロナ時代における日本と中南米地域の関係強化のために Juntos!!同窓生としてできること」について意見交換をしました。参加者からは、「日本と中南米諸国での文化交流やエコツーリズム、経済協力を、若い世代の声を拾いながら推進していきたい」「コロナや自然災害等への対応経験、リスクマネジメントについて日本と参加国で学び合いたい」等の声があがり、同窓生間の強い絆の構築へ意欲を新たにしました。

2. 日時 2020年12月10日（木）9:00～10:30 （日本時間）

3. 主催 一般財団法人日本国際協力センター（JICE）

4. 利用システム Zoom Meeting

5. 参加者

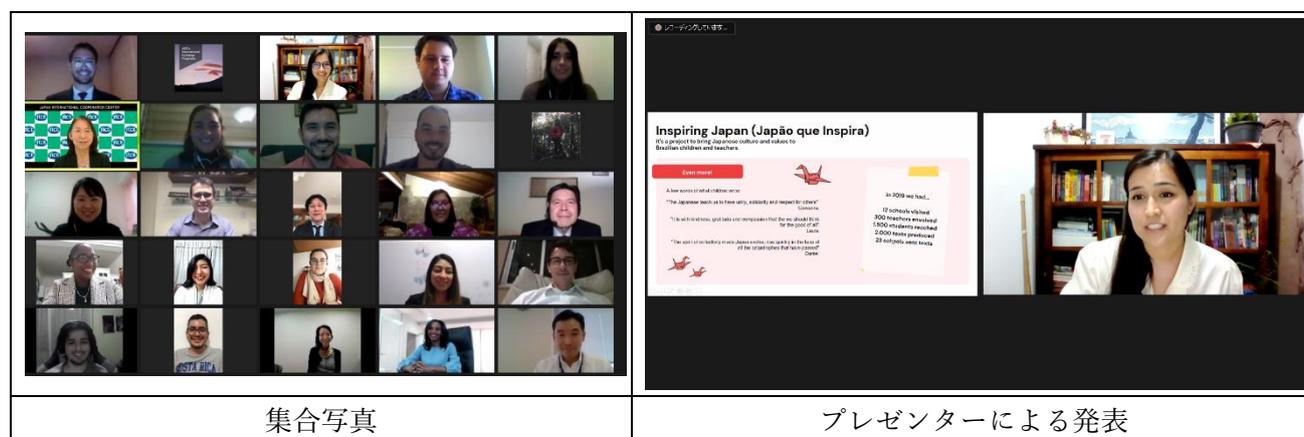
Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラム同窓生 21名
関係者 14名
総計 35名

6. プログラム

1. Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラムの実績および概要説明
2. 駐日ジャマイカ大使からのご挨拶
3. 拠出先（ラテンアメリカ社会科学研究所）からのご挨拶
4. 過去参加者からの発表（Juntos!!参加時の経験やその後の活動について、キューバ、ブラジル参加者より）
5. 参加者による情報交換・ディスカッション テーマ：「with コロナ時代における日本と中南米地域の関係強化のために Juntos!!同窓生としてできること」
6. 小グループごとにディスカッションの要約の発表
7. 外務省から統括のご挨拶

8. 記念撮影等

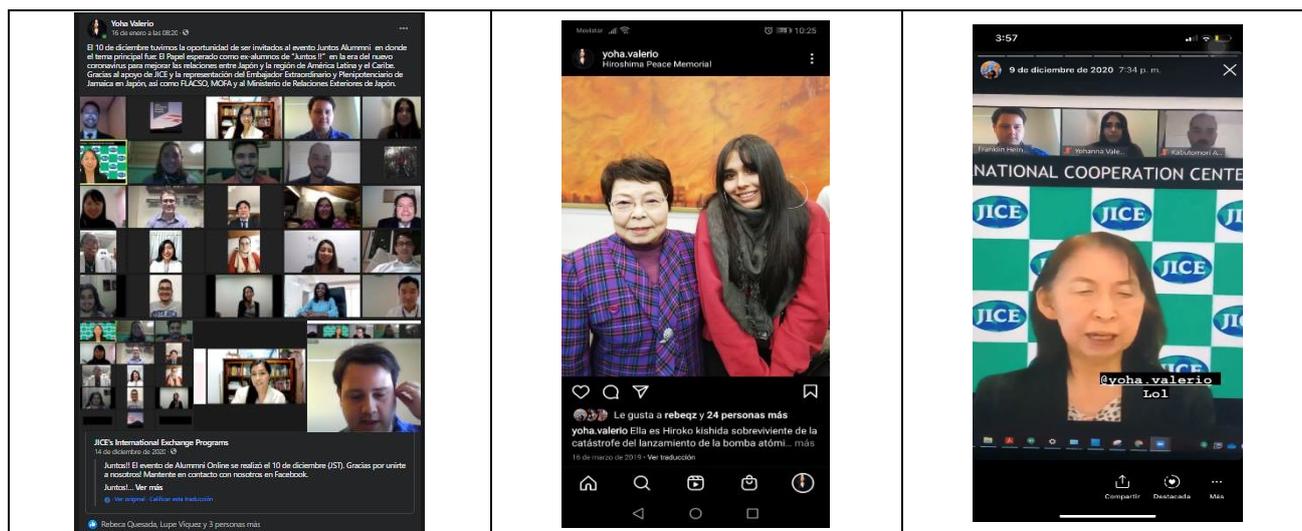
7. 記録写真



8. 参加者の声

- 素晴らしいプログラム構成であり、同窓会のディスカッションのテーマは日頃同窓生が抱えている課題を優先的に反映しており、また様々な規模で中南米地域全体に影響を与えた世界的な問題であるため、とても良かったです。独立国家としての歴史が長い日本政府からのサポートは、それぞれの国が抱える脆弱な分野の改善提案に大いに役立ちます。また他の同窓生のメンバーとつながることができたのは素晴らしいことでした。このイベントは、外国語学習に高い関心を持っている自分としては、将来のチャンスについて学ぶことができる機会であると同時に、自分の将来についても考える機会となりました。(パナマ参加者)
- 過去にプログラムに参加した他のグループの参加者と交流ができ、また自分と同じグループであった参加者とも再会することができた素晴らしい機会でした。同窓生として活動し続けるため、他の参加者の経験やアイデアを知ることができ、非常に面白かったです。(パナマ参加者)
- オンライン交流は、特にこのコロナ禍において世界中の人とつながるいい機会だと思いました。私と同じ興味関心のある他の参加者と出会うことができ良かったです。(ブラジル参加者)

9. 参加者の発信



補記：

本同窓会後の2021年1月、拠出先のラテンアメリカ社会科学研究所（FLACSO）と実施団体の一般財団法人日本国際協力センター（JICE）では、フォローアップ強化のためオンライン会議を実施しました。具体的な活動内容について意見交換し、今後の協力体制の構築を進めています。

以上